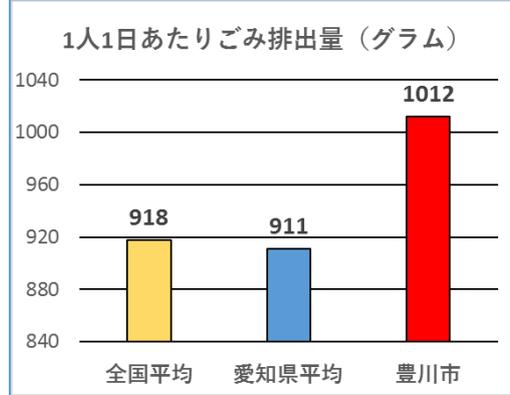


豊川ごみ減量かわら版

豊川市のごみが多いことを知っていますか？

1人1日あたりのごみ排出量(平成30年度)は愛知県内38市中**33位(ワースト6位)**です。ごみの減量は「誰かが」ではなく「みんなで」取り組む必要があります。少量でもごみを減らすためにできることはあります。今日から早速ごみを減らすために取り組みましょう！



今日からできる！ごみ減量化のポイント！

その1 “生ごみ”

ごみの重さは水分のせい

家庭から出る可燃ごみの約40%は生ごみで、生ごみの重さの約80%は水分です。また生ごみの中には、まだ食べられるのに捨てられる「食品ロス」もあります。
①食材を使い切る ②料理はおいしく食べ切る ③生ごみはしっかり水気を切るの3キリで生ごみを減らしましょう。



ギュッと
ひと絞り

その2 “雑紙”

雑紙だって貴重な資源

家庭から出される可燃ごみの中で、一番多い資源化可能物が雑紙です。可燃ごみ中の約30%が紙ごみで、そのうちの12%が雑紙です。雑紙とは、新聞、ダンボール、紙パック以外の資源化可能な紙類を指し、お菓子やティッシュ等の紙箱や封筒、はがき、カレンダー、チラシ等があります。小さくたって貴重な資源、ごみではなく資源として出しましょう。



出すときは、紙袋にまとめたり、雑誌に挟んで 資源の日に出しましょう。